



かめおか 市議会だより



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

2024年(令和6年)7月31日

議会モニター
委嘱状交付式

6月議会

6月議会から
モニター活動をスタート!!



今回委嘱された7名のモニターのみなさんと菱田議長

議会モニター誕生
しっかり見る!



モニターから出された意見は、随時、議会だよりやホームページなどに掲載していきます。
それを反映させて、円滑かつ民主的な議会運営を推進して参ります。



広聴活動のページ



市民参加型
議会活動の
ご案内です



昨年に引き続き、夏休みに議
場見学会を開催します。議会内
の探検、子ども議員になってド
キドキの議場登壇体験、楽しく
学べる市議会クイズなど、ワク
ワク企画がいっぱいです。締め
切りまであとわずかです。締め
ご応募お待ちしております。

第2回

ワクワク議会たんけん！

今年もやります！ 夏休みの自由研究にもなりますよ

夏休み 子ども議場見学会

2024年 8月17日(土)

時 間 10:00 ～ 11:30 頃

受付場所 亀岡市役所 8 階（議場傍聴席入口）

※事前の申し込みが必要です。

定 員 子ども 25 名（保護者同伴要）

※応募者多数の場合は抽選。可否については後日お知らせします。

対 象 市内在住の小学校 1 年生～ 6 年生

参加費無料

◆申込期限

2024年 8月12日(月・祝)

◆申込先

〒621-0851 亀岡市安町野々神 8

亀岡市議会事務局

☎ 0771-25-5051



「わがまちトーク」を5年ぶ
りに復活・開催します。小グ
ループに分かれたワーク
シヨップ形式で、皆様と議員
がいっしょになり、みんな
で「わがまち」の将来について
兼ねなく意見交換する場です。
地域要望を市長に伝える市
の地域こん談会とは一味違っ
て、参加者全員が話せるつどい
としてご案内したところ、議会
だよりを読んで応募された団
体をふくめて下記の自治会や
団体と開催することになりま
した。多くの皆様のご参加を
お待ちしております。

【各種団体版】

11月7日(木)
19:30～
はたちの会
実行委員会 様

《テーマ》

亀岡の未来像について
などを予定

【自治会版】

10月18日(金)
19:00～
本梅町自治会様

《テーマ》

活気のある本梅町のまちづ
くりについてなどを予定

【各種団体版】

10月8日(火)
10:00～
かめたんレザミ
tetote 様

《テーマ》

亀岡ならではの子育ての
「善し悪し」トークなどを
予定

わがまちトークを再開

わいわい！わになって話そう！わたしも話せる！わかちあう！

かめまるくんと しんがくんの 議会とーく

6月議会概要

議会モニター制度開始
わがまちトークを再開
（議会活性化）

議会モニター
制度が始まっ
たんだね。



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる



石田梅岩イメージキャラクター
しんがくん

そうだよ。7人の議会モニ
ターさんは、さっそく6月
議会から傍聴など活動して
くれているよ。モニターさ
んに加えて、再開されるわ
がまちトークにも市民団体
から応募があったんだよ。

【3・4ページへ】

もちろん！市民の税金を使った
議会活動だから、市民のために
市政をよりよくする提言ができ
るよう、議会の限られた予算で
他市の先進事例を学ぶ行政視察
や、市の政策を調査する政策研
究会で真剣に議論しているよ。
交付された公務活動費を使って、
各党派でも視察や研究会に行
き、学んでいるんだ。詳しく
知ってほしいね。

【5・15・16ページへ】



市民が議会のためにがんばって
いるんだね。じゃあ、議員も
ますますががんばらなくちゃね。



市民生活を応援する補正予算や
条例が可決されたよ（6月議会）

ところで6月議会
はどんな内容だっ
たの？
どんなことが決
まったの？



市民生活応援のため
の補正予算が可決さ
れたよ。また、市民
生活をより良くする
ための条例も制定、
改定されたよ。

新規条例

- ・ 亀岡市不当要求行為等
対策条例の制定
- ・ 石田梅岩記念館設置条
例の制定

補正予算（10億1260万円）

- ・ 安全なわが家の耐震化
促進事業経費
- ・ 地域介護基盤整備促進
事業経費
- ・ 新博物館整備事業経費
景観形成事業経費
- ・ 農業担い手づくり育成
事業経費など

可決した主な議案は
次の通りだよ！



【※詳しくは6ページをみてね】



各委員会の
詳細はこちら



総務文教常任委員会

5/20～22



(出典元 川崎市)

・川崎市人権施策推進基本計画の取組
・川崎市人権施策推進基本計画策定にあたる市の各部署の連携、人権に関する行政として目

【埼玉県戸田市】
「不登校施策への取組」
・戸田型校内サポートルームの設置、NPO法人との連携によるメタバースを活用した学習支援、不登校対策ラボラトリー設置事業などを調査。



【愛知県豊田市】
「豊田市博物館基本計画の取組」
・新博物館整備の視点とポイント、展開する事業活動、事業活動計画、施設整備計画などを調査。

産業建設常任委員会

5/21～23



【山口県宇部市】
「オープンイノベーション推進事業・うべスタートアップの取組」
・成長産業の創出と育成、魅力的な働く場の確保や起業しやすい環境づくり、企業誘致の推進を調査。

【山口県下関市】
「ジビエ有効活用推進事業について」
・捕獲した有害獣(猪や鹿)の肉をジビエとして食肉用に処理し地域資源として活用する取組を調査。



同じ水槽で泳ぐ金魚とクマノミ

・岡山理科大学が開発した淡水魚と海水魚を同じ水槽で育てることができ、好適環境水と、地域振興における観光の役割についてを調査。

【岡山県倉敷市】
「観光振興施策について」
・観光振興に向けた持続可能な観光先進都市・倉敷を目指す施策を調査。

【岡山理科大学】
「好適環境水による陸上養殖について」
「観光による地域振興について」

「わざわざ行かなくても情報収集できるのでは？」との意見もありですが、直接見聞きすることで、担当者の熱意やこだわり、結果や実施までのプロセスなどがわかるので、貴重な調査機会です。

各委員会の行政視察報告

提案する議会に！ 常にスキルアップを！

議会運営委員会

4/22～23



【東京都町田市】
「議会改革の取組」
・情報共有部門でトップクラスにある議会告知ポスターや回覧、議案のカルテの取組、市民意識調査や高校生との意見交換会の実施などを調査。

【神奈川県茅ヶ崎市】
「議会改革の取組」
・決算事業評価、政策討議の実施、意見交換会の取組などを調査。

環境市民厚生常任委員会

5/15～17



(出典元 小田原市)

【神奈川県小田原市】
「再生可能エネルギー」
・太陽光発電と蓄電池・電気自動車（EV）の導入を核とした脱炭素（カーボンニュートラル）の取り組みを調査。

【神奈川県座間市】
「生活困窮者自立支援」
・まずは「相談を断らない」として相談者となることが「断らない相談支援」について調査。

【静岡県富士市】
「ESCO事業」
・公共施設の維持管理や更新に必要な多額の初期投資を不要とし省エネで削減できた維持経費を施設の更新経費に充てる取り組みを調査。

「熱い視線」でモニター始動！



【議会活性化 議会改革のページ】
亀岡市議会初の「議会モニター制度」がスタートしました。6月4日の委嘱状交付式の後、市議会の機能についてのオリエンテーション、議場など議会の各施設の説明・見学が行われました。
6月議会ではさっそく一般質問や委員会審査の傍聴に来られて熱い視線を送られていました。ここでは、来年3月議会まで約1年間お世話になる7名のモニターのみなさんから交付式後に寄せられたひとことをご紹介します。（五十音順）



伊藤 聡さん

議会・議員の活動がどのように市政へ反映されていくのか？それまでの過程での議論はどういうものなのかを知りたい。
市民の身近な議会になっていったらなと思います。



中村 西一夫さん

モニター制度は議会の透明性や公平性を鑑みて重要だと考えます。市民参加の機会となり、市民意見がどのように反映できるかを確認したいと思います。
また、議員から議案の提案が可能な委員会もできるだけ傍聴したいです。



ながまつ てるさん

なにかと縁遠い議会ですが、今まで全く議会の事は興味がありませんでした。そんな目線で、亀岡市議会を見て感想を述べさせていただきます。



せき 関 三千子さん

難しい事は分かりませんが、主婦目線で議会に参加しているつもりでモニターしていいこうと思っています。
一年間よろしくをお願いします。



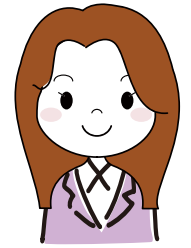
まつい 喜和さん

亀岡市篠町に在住して48年、お世話になる亀岡市民として何かで関わりたいと思い応募しました。
勉強のつもりで一年間、取り組みさせていただきます。

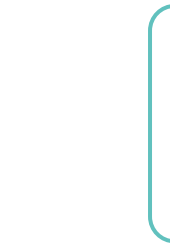
私たちがモニターの活動が議会活性化につながる



議会モニター制度がスタートしました。6月4日の委嘱状交付式の後、市議会の機能についてのオリエンテーション、議場など議会の各施設の説明・見学が行われました。



せき 関 さち子さん



たかはし 昭人さん

議会モニターとして一年間しっかりと傍聴して、意見を言っていきたいと思っています。

本会議での討論

※討論の内容はこちらをご覧ください



議員名	件 名	結果
三上 泉 議員	亀岡市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について(第3号)	反対
	地方自治法改正に関する請願	賛成
木村 勲 議員	亀岡市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について(第3号)	賛成
大西 陽春 議員	現行の健康保険証の存続を求める請願	賛成
	現行の健康保険証の存続を求める意見書案	賛成

議員名	件 名	結果
松山 雅行議員	改正された地方自治法において、国の地方自治体に対する補的な指示の運用は拙速に進めないことを求める意見書案	反対
片山 輝夫議員	改正された地方自治法において、国の地方自治体に対する補的な指示の運用は拙速に進めないことを求める意見書案	賛成
平本 英久議員	現行の健康保険証の存続を求める意見書案	反対

全員賛成で可決した議案

議案の賛否の状況はこちら



付託先	件 名	結果
総務文教常任	令和6年度亀岡市一般会計補正予算(第1号)	可決
	亀岡市不当要求行為等対策条例の制定について	//
	石田梅岩記念館設置条例の制定について	//
	(仮称)梅岩の里生誕地整備工事(建築)請負契約の締結について	//
環境市民厚生常任	亀岡市税条例及び亀岡市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
	令和6年度亀岡市一般会計補正予算(第1号)	//
	亀岡市立保津保育所移転整備工事(建築)請負契約の変更について	//

付託先	件 名	結果
産業建設常任	令和6年度亀岡市一般会計補正予算(第1号)	可決
	市道路線の認定及び変更について	可決
付託省略	曾我部山林管理委員の任命について	同意
	議員の派遣について	可決
	決算特別委員会の設置について	設置

※右上のコードを読み取ると、請願内容、意見書、議案に対する賛否の詳細などを見ることができます。

賛否の分かれた議案

付託先	件 名	結果
総務文教常任	亀岡市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
	地方自治法改正に関する請願	不採択
環境市民厚生常任	現行の健康保険証の存続を求める請願	//

付託先	件 名	結果
付託省略	改正された地方自治法において、国の地方自治体に対する補的な指示の運用は拙速に進めないことを求める意見書(案)	否決
	現行の健康保険証の存続を求める意見書(案)	否決

※議員個々の賛否は上部のコードを読み取ってください。

人事関係

○次のとおり人事議案に同意しました。
◆曾我部山林管理委員会委員(9名)

藤田 悟氏 / 多田 幸弘氏 / 吉井 史郎氏
江見 政幸氏 / 井口 秀樹氏 / 六島 明伸氏
原田 正己氏 / 上島 伸二氏 / 齋藤 直樹氏

総務文教常任委員会

○新博物館、基本計画策定へ

一般会計補正予算
(第1号)可決
(全員賛成)

・博物館整備事業経費
350万円増
新博物館整備のための基本計画を策定する。

【主な質疑】

問 委託業務内容は。
答 検討委員会の資料作成や建設予定地の調査など基本計画策定の業務支援である。

問 今後の委員会は。
答 今年3回を予定し、今年度に基本計画を策定する。

○不当要求行為を組織で対応

亀岡市不当要求行為等対策条例の制定
可決
(全員賛成)

【主な質疑】

問 社会的常識を逸脱した行為とは。
答 詳細はマニュアルに定め、議会にも報告する。

問 電話に録音機能をつけてはどうか。
答 設備の変更が必要であり、検討する。

環境市民厚生常任委員会

○安定した介護サービス提供を支援

一般会計補正予算
(第1号)
可決(全員賛成)

・地域介護基盤整備促進事業経費
774万7千円増

介護事業所の事務効率化のためのケアプランデータ連携システム導入助成や、不足する介護人材確保のための外国人介護人材雇用に対する助成を行う。また、介護人材のスキルアップのための資格取得費用補助を充実する。

○保津保育所、新園舎3月開園予定

亀岡市立保津保育所移転整備工事(建築)
請負契約の変更
(第6号)
可決(全員賛成)

・移転整備工事について、賃金等の変動による単価の変更や地中障害物の撤去等が生じたことにより請負額が変更となることから工事請負契約の変更契約を行う。

【主な質疑】

問 工期が4か月遅れたが、予定どおり開園できるのか。工期が遅れた4か月間は埋められるのか。
答 工期が遅れた原因は、園舎の地盤改良工事で判明した地中障害物の撤去である。現況は、計画どおり工事が進んでおり、令和7年3月に開園を予定している。

産業建設常任委員会

一般会計補正予算(第1号) 可決(全員賛成)

○城下町のまちづくりに向けて

・景観形成事業経費
95万8千円増

答 30〜40人規模で、今年度中に4回開催したい。

問 報告会の内容は。
答 報告書の説明とあわせて、ワークショップを実施し住民の方から自由に意見をいただく予定である。そこでの意見を踏まえて、皆さまの思いを反映した概要版のパンフレットを作成していく。

【主な質疑】

問 予定している報告会の規模や回数は。
答 安全な家が家のための耐震改修を促進事業費
2100万円増

○安全な家が家のための耐震改修を

・安全な家が家の耐震化促進事業費
2100万円増

多くの要望を受け、木造住宅耐震改修事業費補助金の限度額を100万円から150万円に拡充する。

問 予算額よりも申請が多くなった場合はどうするのか。
答 その場合には、京都府に対して事業費の増額を要望したいと考えている。

答 現時点で申請を受



6月議会では、21人の議員が一般質問(※)を行いました。その主な問答の要旨について各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります。)なお、他の質問項目については、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。

(※)一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長は、一般質問を行いません。

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。 [亀岡市議会 議会中継](#) [検索](#)

傍聴のご案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

- 本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。
- 手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議会事務局にご相談ください。
- 発熱されている方、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。

※議員の写真右下部を読み取ると、その議員の動画と会議録を見ることができます。

財源確保プロジェクトチームを結成しては



土岐 新 議員

土岐 ふるさと力向上寄附金は大きな財源であるが、恒久的な財源ではないため、新たな財源について調査・研究を行うプロジェクトチームを結成してはどうか。

市長 現在、財源確保に特化したチームはないが、各課で財源確保に向けて最大限努めている。現時点では、この体制で進めていきたいと思っているが、今後、財源確保に向けたプロジェクトチームを結成することは考えられる。

亀岡市の教育の在り方とは

土岐 今後の教職員の在り方と教育方針について、どのように考えているのか。

教育長 教職員は子どもに大きな影響を与えるため、子どもと向き合う時間を創出することが大切である。教育方針としては、探求心をもつ

て自律的・自主的に取り組む姿勢を見せ、新たな課題に対応することができる人材の育成が重要である。「ふるさとを愛し、心豊かにみらいを共にきりひらく」人間像を目指し生涯にわたって歩み続ける力を育んでいきたい。

新博物館の構想は、どのように考えているのか



大石 慶明 議員

大石 6月補正予算にも博物館整備事業費が計上されているが、その基本コンセプト、建築規模、設置場所などは、どのように考えているのか。

市長 新博物館の目指すべき理念は、亀岡市の歴史文化を語るたからものを市民と守り、育み、未来へ伝えることとして、建築規模は6千平方メートルの延床面積で、設置場所は旧上下水道部庁舎跡地を考えている。

市職員の健康、安全確保の強化を

大石 市職員が健康で安心して職務に邁進する事が市民サービスの向上に直結すると考える。カスハラ対策の一環として職員の名札をフルネームから名字のみに、また、市民窓口となる電話に録音機能をつけてはどうか。

市長公室長 職員証

を名札として使用しているが、職員のプライバシーに配慮する中で社会情勢を鑑み、名字のみにするか検討していきたい。
総務部長 電話の録音機能については、市民サービスの向上や職員への不正な圧力の排除を図れることから導入に向けて検討する。

全国都市緑化フェアについて問う



大塚 建彦 議員

大塚 全国都市緑化フェアin京都丹波は令和8年秋の開催が決定。本市が事業を実施するに当たり、来場者に最もアピールしたい点は。

住民が主体となつて行われてきた環境への取組、亀岡から生み出された芸術、地域に息づく歴史や文化など、本市ならではの多様な魅力をフェアで発信していきたい。都市型の生活スタイルでは得難くなった心豊かなライフスタイルや環境に優しいまちであると広くアピールしたい。

地域経済振興の推進と中小企業振興条例策定等の必要性について問う



梅本 靖博 議員

梅本 商業工業、両方の分野に対処できる体制づくりは。

たな人材確保も今後考えていかなければならない。
梅本 中小零細企業の発展を推進する条例が必要ではないか。

市長 オープンイノベーション・亀岡がうまく運営できるかという点とも併せて、マンパワー不足であれば新

市長 産学公連携による地域経済振興を図っている。今後、成果を積み上げ、方向性を確立するためにも状況に応じて、中小企業振興条例策定の必要性などを検討したい。

地域包括支援センターの運営状況は

大塚 地域包括支援センターは、高齢者の増加や核家族化、貧困など、社会の課題が複雑化する中、業務は多忙を極めている。物価高騰や社会情勢の変化が激しい中、委託料を引き上げる考えは。

健康福祉部長 物価高騰や社会情勢の変化は激しく、今後継続すると考えることから、各センターと連携を密にし、情勢に応じた委託料の算定をしっかりと行っていくたい。

脱炭素に向けて、あらゆる場所での再生可能エネルギーの創出を

梅本 あらゆる場所での再生可能エネルギーの創出を目指す中で、太陽光パネルを路面に設置しては。環境先進都市推進部長 路面舗装型太陽光パネル発電システム

は既存インフラを利用するため新たな土地を必要とせず、自転車や歩行者がその上を歩行することもできる。太陽光発電の適地が減少する中で新たな技術として今後検討を進めたい。

大阪・関西万博パビリオンの亀岡での再利用は安易に進めるべきでない



片山 輝夫 議員

片山 一般社団法人日本農業との包括連携協定の中に、大阪・関西万博で利用されるパビリオン再利用の推進がある。

移設や維持管理経費がかかるため、安易に箱物を増やすべきではないのでは。

市長 事例の一つとして、パビリオンの再利用の提案を受けたがまだ何も決まっていない。いろいろな条件があり、一足飛びに進められるとは思っていない。

桂川西工区の幹線水路に係る建設経費に応分の負担を

片山 国営緊急農地再編整備事業桂川西工区のは場整備工事区域には、上桂川用水土地改良区連合の右岸幹線水路が縦断している。そのため仮設・本設水路を含め改修に多大の経費を要している。連合としても応分の負担が出来ないか。

産業観光部長 ほぼ場整備事業により整備される施設などは、工区間の関係者の費用負担となり、工事に対する負担金自体を軽減することは困難と考えるがコスト縮減に努めたい。
片山 地権者からの切実な要望に応えることを強く求める。

早期、事故多発地区間、危険な交差点の信号設置を進めるべき



林 徹司 議員

林 スーパーマツモト亀岡東店の東側に、ある交差点に信号を設置できないか。

総務部長 当該箇所は、過去に府民協働

型インフラ保全事業として、京都府に要望していたが、地元で意見に相違があったため、近隣住民などと合意形成を図った上で、要望していたいてはどうかと考える。市としても、亀岡警察署に対し、交通安全対策を講じていただけるよう働きかけていきたい。

多様な学び東輝中のチャレンジ！

林 東輝中学校が、今年度から新たなチャレンジとして「対話」のある授業づくりを行っているが、その内容は、

教育長 対話を研究テーマとし、学力の向上、社会的自立を目的に、授業改善、教師のスキルアップに努めている。授業

リニューアルオープンした市立図書館の安全対策を



浅田 晴彦 議員

浅田 リニューアルオープンした市立図書館「こもれびの森

かめおか」は、随所に木材が使用され、森の中で本を読んでいるような場所となった。また、無料WiFiが完備され、ふた付きの飲み物も持ち込むことができているようになった。閲覧席数は以前の約3倍の106席となり、年齢を問わず、誰もが楽しく読書ができるようになった市立図書館中央館の地震対策について問う。

多くの本棚が新たに設置され、少しの揺れで倒れることはないと、大きな

地震が発生した場合などを想定し、本棚から本が落下しないよう対策を行う必要がある。その一つとして、本棚ののちに落下防止用のテープを貼ってはどうか。

教育部長 本年リニューアルした市立図書館中央館の本棚は、壁・床にしっかりと固定され、地震に強く、揺れなどでは外れにくいよう固定した上で、滑りにくい塗料も使用するなど地震対策を行っている。来館した子どもたちが地震発生時に落下した図書によってけがをしないよう、議員提案の落下防止用テープを子どもたちの手が届きにくい高い書棚から優先的に導入し、徐々に拡大していきたい。

畑野町の課題解決は？救急車の到着が遅い。市独自で配車は不可能？



竹内 博士 議員

竹内 畑野町では土砂崩れ現場の放置、救急車到着が遅いなど課題が多い。早期解決に向けて協議中だが、特に救急車は

物価高騰で大変です！物々交換の取り組みで市民生活を助けて！

竹内 子育て家庭では学校の制服に係る費用負担が大きい。リサイクルの取組強化の考えは。

環境先進都市推進部長 令和4年から千代川町、千歳町、曾我部町の自治会やかめおか霧の芸術祭で「めぐる環物々交換市」を実施している。制

服だけに限らず子育て支援事業との連携を検討したい。

竹内 物々交換市が全町で実施されれば町内で人の交流が生まれ、コミュニケーションが醸成し、災害時などで機能する。環境先進都市の未来像として、力を入れていきたい。

亀岡市独自でふるさと納税などを使用し、配車できないか。

市長 広域消防組合を組織しており、独自では困難である。諦めているわけではなく、亀岡市が予算を少し多めに負担してでも進めていける方法を協議している。

地域包括支援センターの専門職職員の柔軟な人員配置について問う



原野 実生子 議員

原野 地域包括支援センター専門職員に、欠員が出た場合、公益的法人、民間法人関係なく市の職員を派遣できるよう柔軟な人員配置ができるよう条例改正が必要ではないか。

市長 現在の条例では民間企業に職員を派遣することができない。条例を変えることも一つだが、人員配置基準より0.5人不足の場合、1人分の予算で補填し、人員を募集するのも一つの手だと考える。

昨年から要望していた市立病院における、小児科医の増員について問う

原野 昨年提案した小児科医増員の現状は。

病院事業管理者 議員御提案の後、府立医大の小児科学教室へ何とか要望した結果、非常勤の小児科医を派遣いただき、

低身長、肥満、夜尿、小児糖尿、思春期早発症や甲状腺疾患などに対応する小児代謝内分分泌外来を開設したところである。

原野 小児科医の派遣に尽力頂き、心より感謝申し上げます。

消滅可能性自治体への対策を



小林 仁 議員

小林 出生率の低下による人口減少で消滅する可能性がある自治体が増加している。出生率を上げる施策はあるのか。

市長 子育て支援を市政の重点施策と位置づけ、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進し

農村RMOで農村に活力を

小林 農村地域は少子高齢化や人口流出、農地荒廃、担い手不足などの課題を抱えている。農村RMO（地域運営組織）が必要ではないか。

ている。子育て世代に選んでいただける魅力あるまちを実現し、本市の出生率向上につながるよう努めていく。

小林 若年層の流出を止める施策は。

市長 若者や女性が働きやすい仕事場づくり事業を市内事業者向けに展開している。若年層や女性にとって魅力ある職場づくりを市内事業者とともに進めていく。

産業観光部長 地域の暮らしを守るため農地・農用地の保全と併せて生活支援を行うものであり、相談の中でこういった支援ができるかを地域と一緒に考える。

ワクチン後遺症への迅速な支援を



三上 泉 議員

三上 国策として推奨されたコロナワクチンの後遺症に苦しむ市民はどの程度いて、救済されているのか。支援制度の利用には時間と労力を

要すると聞くが、迅速な支援はできないものか。

健康福祉部長 コロナワクチンに限定したものはなく、予防接種健康被害救済制度しかない。問い合わせ122件中、申請は3名、給付金受給は1名。本人負担軽減や審査期間短縮に努力したい。

万博への子ども動員は見直すべき

三上 京都府は府内小・中・高生の大阪・関西万博見学の予算を組んでいるが、予定地の工事中に地中から出るメタンガスによる爆発事故が起きた。休憩場所や救急時対応、下見ができるか不明など、現場としてはこのまま引率はできない。

三上 引率に責任をもつのは学校だ。教育課程を組む学校の自主性は当然尊重されるべきである。

加齢により耳が聞こえにくい方などが安心して来庁できる環境整備を



山本 由美子 議員

みを取り入れた、音漏れもなく、小さな声も明瞭に聞くことができる軟骨伝導イヤホンを市役所窓口を設置する考えは。

山本 高齢者など耳が聞こえにくい方など円滑にコミュニケーションが取れるよう、耳周辺の軟骨を振動させて音を伝える軟骨伝導の仕組

仕事と子育ての両立を阻む「小1の壁」解消への対策の実施を

山本 共働き世帯などでは、子どもの小学校入学を機に仕事と子育ての両立が難しくなる「小1の壁」と呼ばれる状況が発生し、特に、登校時間より、早く保護者が出勤する家庭では、朝の時間帯の子どもの居場所が課題となっている。「小1の壁」

に対する保護者の要望やニーズの把握はされているのか。

教育部長 今後対象となる全世帯にニーズ把握調査を行い、その上でニーズの多少にかかわらず、学校の開設日や長期休業期間において対応を考えていく。



法貴 隆司 議員

曾我部町西条区の市道西条六太線の早急な整備を！

法貴 曾我部町西条区の市道西条六太線の道路の東側が崩れており、緊急車両の走行に支障をきたす

曾我部町中区の西山盛土を特定盛土など規制区域として指定を！

法貴 曾我部町中区の西山盛土において、東面と南面にも不法投棄による盛土が広がり、土砂崩れが発生している。この盛土は崩落すると大きな被害が予想される。市民の生命と財産を守るため、神社に隣接する箇所に砂防壁を設置し、特定盛土等規制区域として指定するなどの対応が

恐れがあるため、地元から整備の要望があるが整備計画は。まちづくり推進部長 当該路線のカーブの区間を含めて、お地蔵さんまでの間が危険だと思われるので、現地を再確認する中で、できるだけ早期に対応していく。

できないか。

環境先進都市推進部長

京都府から区域の指定については、市町村に照会があると伺っている中で、そこで規制区域の指定範囲に入っているのかどうかということを確認しながら、区域に指定していただけるように申し出ていく。

ももクロ効果で今年の花火大会をどう盛り上げるのか？



平本 英久 議員

平本 先日開催された「ももクロ春の一大事2024」は大変盛り上がったが、成果と経済効果は。

花火大会では、同イベントで光秀役として出演された彩羽真矢さんとのコラボ企画があると聞くが、企画の内容は。

災害に備えて西つつじヶ丘美山台の住民不安を払拭せよ！

平本 西つつじヶ丘美山台一丁目の擁壁に大きな亀裂があり住民は不安を感じている。金属で補強するなど、今後の対応をどう考えるのか。

まちづくり推進部長

平成30年から観測しており、秋頃に現状調査と危険性の評価を行う。調査結果を見て安全性向上のためのアースアンカーなどを検討したい。

山木 何度も議会でも要望している西つつじヶ丘の街路樹について台風被害などにより倒れて残った切り株がある。半分倒れた状態の街路樹を伐採したため、根が尖っており大変危険である。この歩道は通学路であり、子どもたちの通学に支障が生じる恐れがある。また、歩道の曲がり角に切り株があるため、安心して車いすなどが通れない状態である。台風被害などによる伐採後の切り株の除去の進捗状況は。



山木 裕也 議員

歩道に残った街路樹伐採後の危険な切り株を早急に撤去を！

進捗状況については、約150本の切り株を今年度から令和8年までの3か年で除去する計画である。今年度は西つつじヶ丘を中心に50本を除却する予定であり、現在、発注準備を進めているところである。多くの切り株があるが、一度にすべて対応はできないため、順次しっかりと整備していきたいと考えている。

山木 切り株の除去に尽力いただき感謝している。引き続き、地域の安全のため、取組を進めていただきたい。



市長 切り株除去の

認知症の増加に伴い、施策の充実を求める



大西 陽春 議員

大西 民生委員の不足は補充できたか。

健康福祉部長 3名が欠員しており、ほかの委員が分担し、見守り等の対応を行っている。早期に補充を求めている。

市内特別支援教育のニーズの増加に合わせ、環境整備を

大西 支援学級の在籍児童生徒数が増加していることに対応は。

教育部長 本市独自の取組として各学校の実態や子どもの状況に応じ、特別支援学級に支援員を配置している。

充する必要がある。

大西 本市における物忘れ外来の現状は。

健康福祉部長 認知症サポーター医が8人、認知症の診断・治療が可能な医療機関は4か所ある。

大西 認知症外来の一覧を作り、医療機関数やサービスの充実を求める。

大西 1学級8人までの国の基準内でも困難な学級の現状を把握しているか。

教育部長 情緒に障がいのある児童を抱えている中で、8人は大変と実感している。府や国へ、今後もしっかりと要望する。

疾病予防対策として、带状疱疹ワクチン接種費用を助成すべき



富谷 加都子 議員

富谷 带状疱疹は、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症するといわれている。①50歳以上の接種対象人数は。②接種率2%の場合の人数は。③②のうち生ワクチン30%、不活化ワクチン70%

の割合で接種した、費用の約50%を助成した概算費用は。
市長 ①4万4577人。②892人。③1355万円。

富谷 带状疱疹ワクチン接種費用の助成を実施すべきでは。

市長 一千数百万円の費用なら、年代別に分散接種などできないか、できる方法を検討していく。

市民が利用しやすい介護保険サービスの構築を求める

富谷 介護支援専門員確保のため既存の介護人材確保事業助成金にケアマネージャー法定研修の初回受講料を対象経費として追加できないか。

とするよう検討する。

富谷 介護予防通所介護の単価を利用相当分にできないか。

健康福祉部長 対象

健康福祉部長 事業所の経営に影響する恐れがあり難しい。

気づいて、ハラスメント！



西口 純生 議員

重すべきであると思うが市長の所見は。

西口 今問題となっている多様なハラスメントが広がりをみせている。中でも、カスハラは、クレームや言動の要求の妥当性に照らし、当該要求を実現するための手段が一般的に不相当なものであり、労働者の就業環境が害されることである。暴言を吐く行為や土下座の要求、差別的な言動、居座り続ける行為をいう。カスハラが及ぼす職員への影響は大きく、優秀な人材確保のため、名札を名字のみにし、漢字又はひらがな表記から選択できるよう、職員の意思を尊重すべきであると思うが市長の所見は。

市長 様々な行政サービスを行うためには、一人一人の力が必要である。職員が職務遂行の能力を十分に発揮し、それぞれが役割を果たすことができる環境を整えること、また、職員を守ることは、組織のトップである私の役割、責任だと思っている。また、職員の名札を名字だけにしているのかという提案については、理不尽な要求から職員を守るために名札を名字のみに変えることも検討していきたい。なるべく早く変えるようにしたいと考えているが、職員それぞれの考えもあると思うので、名札の表記については職員に任せたい。

亀岡⇄大阪間のバス接続でにぎわいを



松山 雅行 議員

ため、時限的にバス接続を行う考えは。

市長 府境を越えたバスの乗入れ、本市からＪＲ新大阪駅までの直接乗入れを実施するためには、多大な費用負担や、運転手不足という課題があり、実施するにあたっては、利用者ニーズを含め十分な調査・研究が必要である。

母子ともに安心できる環境を

松山 里帰り出産をするにあたって、他自治体や医療機関との情報連携の状況は。

子ども未来部長 妊婦への支援が継続できるよう、同意を得た上で、里帰り先の自治体や医療機関に妊婦の心身状況などについて情報提供す

るなど連携している。産後は産婦や赤ちゃんの状況に応じたタイムリーな支援が必要であり、医療機関が判断した場合は、里帰り先の自治体に文書や電話連絡などを行い、適切な時期に訪問や相談などの対応をしている。

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

令和6年度保津川市民花火大会について問う



木村 勲 議員

木村 ①昨年から予算が4000万円増加している理由は。②昨年度の反省点と対策は。③昨年からの変更点は。④ドローンショーの詳細は。

市長 ①物価高・警

都市計画道路並河亀岡停車場線の進捗と府道王子並河線の計画は

木村 ①都市計画道路の完成時期は。②完成後の府道の経路は。③現在の府道は市道に格下げされるが、道路施設や交通規制の対応は。

まちづくり推進部長 ①公表されていない

備費の増加などである。②リユース食器回収率アップに向け、出展事業者への食器返却の声かけの徹底、ＪＲ利用者の分散を目的とした団体バスツアーの誘致。③一尺・二尺玉の打ち上げや観覧チケットを市民に1000円で販売する。④今年は花火打ち上げ前に実施し100機から300機に増加する。

い。事業認可期間は令和7年度末まで。②新並河橋を経由し国道9号交差点まで。③府から市への移管に先立ち、側溝や舗装の修繕などについて、協議する。交通規制は地元と協議し亀岡警察署へ要望する。

彩羽真矢さんを京都・かめおか観光PR大使に



小川 克己 議員

小川 ももクロ春の一大事2024の中で、光秀役としてサプライズ登場され、花火大会のボランティアPR隊長としても積極的に本市をPR

市民の声JR西日本へ協議・要望を

小川 JR嵯峨野線は通勤通学に欠かせない公共交通機関だが、5月に気象警報解除後も終日運転を見合わせた理由は。

まちづくり推進部長 警報解除後も観測点での降雨量が基準を上回り、安全点検までに時間を要したためと聞いている。

Rしていただいている彩羽真矢さんに観光PR大使に就任していただいては。

市長 亀岡光秀まつりにも出演をいただいたほか、自らのSNSで亀岡やその特産品についても発信していただいている。今後、影響力や市民の盛り上がりを見極め前向きに検討する。

小川 日中のJR亀岡駅以北の復便を再度要望して欲しい。

市長 要望していかねければならないと思っている。JR西日本の株を買い、株主総会で地域の声を届けるというような手法も考えている。

市の施設の将来を考えよう

各施設の現状についてヒアリングを実施
公共施設マネジメント政策研究会

この政策研究会では、市民目線に立ち、本当に市民にとって必要な公共施設なのか、どういった活用をすべきなのかというものを研究しています。

7月8日・9日には、市の施設の中から18施設を選定し、市の担当者から「在り方」「現状」「用途」「会議の方向性」についてヒアリングを行い、意見交換とその内容に応じた施設のカテゴリー分けを実施しました。



ヒアリングは、従来の会議形式ではなく、ひざを突き合わせて、率直に話ができるようレイアウトを工夫して実施しています。

ヒアリング
令和6年
7月8日・9日実施

調査・研究
令和6年
8月～11月頃予定

総合評価
令和6年 令和7年
12月～1月頃予定

提言・懇談
令和7年
2月頃予定

今後の活動

これまでも、施設の現状（老朽化など）や市民からの大切な要望を踏まえ、それぞれの施設について、個別に実態や在り方について検討してきましたが、今後は、需要と供給のバランス、施設運営コスト、建物強度など、市内にある公共施設全体の総合的な評価を行い、施設カテゴリーごとの研究を行うとともに、研究結果などを元に市へ提言、市長との懇談などを行うっていく予定です。

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

市民の皆さまと共にさらなる 議会の活性化を目指して



6月議会を終えて

亀岡市議会では、今日までさらなる議会の活性化を目指し、議会改革の取組や議会基本条例の検証などを積極的に進めてまいります。

私が、第18期改選当初に議長立候補の公約として挙げさせていたいただきました「議会モニター制度」の創設が実現しました。議会モニター

の皆さまには、6月議会の本会議、委員会を熱心に傍聴いただきありがとうございました。議会モニターの皆さまや市民の皆さまからいただく声を大切にしながら、精力的に活動してまいります。亀岡市議会は、議会活性化において全国的にも、京都府下においてもトップレベルの評価を頂いていますが、それにお応えすることなく、より市民の皆さまの身近な議会として子どもたちの未来のために取り組んでまいります。

議長 菱田 光紀

政務活動費

議員が調査や研究をするための経費

交付金額

1人につき月額1万5千円

交付対象

会派（1人会派を含む）

詳しくはQRコードを読み込んでね



議員は、議員活動をするため、報酬とは別に「政務活動費」という経費を使って調査研究などを行っています。調査研究その他の活動に使うために交付されるもので、それ以外に使用することは認められません。使える用途は細かく決まっています。収支報告書も公開されています。

市民の声

本会議を傍聴して



議会モニター 永松 輝 さん

仕事の関係から、頻繁に市役所に来ますが、今回初めて市議会の一般質問を傍聴しました。傍聴して驚いたのが、責任ある立場の方々が質問中に居眠っているように見える時があったことです。これは市民と議会に距離があり、市民の視線が常に議場に注がれているという意識がないためだと思います。議場が市民にもっと身近に感じられるところになれば、目の覚めるような緊張感のあるやりとりが続くでしょうし、ひいては議論される内容もより市民に近いものになるのではないのでしょうか。

9月議会の予定

8月30日	本会議（議案提案）
9月10日	本会議（一般質問）
	議会運営委員会
11日	本会議（一般質問）
12日	本会議（一般質問）
13日	本会議（一般質問）
17日	各常任委員会
18日	
19日	
20日	
24日	
25日	決算特別委員会
26日	
27日	
30日	委員会予備日
10月1日	議会運営委員会
2日	各委員会
	議会運営委員会
	本会議（議案採決）

※ この日程は予定であり、変更となる場合があります。
※ その他の委員会などの開催については、随時ホームページに掲載します。